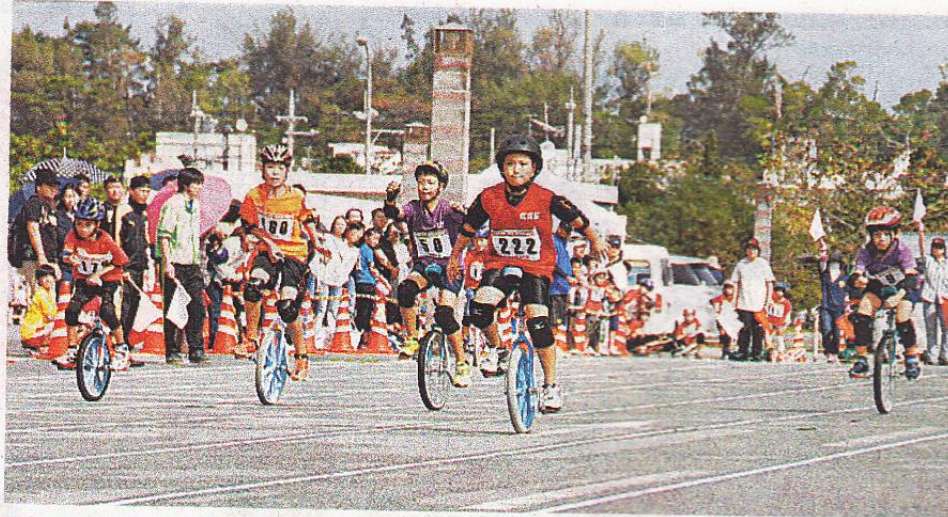


# 240人一輪車の技競う

ツール・ド・おきなわの第22回一輪車競技大会が8日、名護市民会館の駐車場であり、県内各地から参加



80歳スプリントで、全力疾走する選手たち。8日午前11時すぎ、名護市港

した小学生約240人が、練習を重ねた一輪車テクニクを競った。

大会では80歳スプリント、50歳スラローム、4×100歳リレー、演技エキシビジョンの4種目を実施。児童たちの全力疾走や、曲に合わせながらの難易度が高いグループ演技に、保護者らから大きな拍手と声援が送られた。

学童クラブ「日翔学園しまし校」の宮良隼太君(志真志小3年)は80歳スプリントの男子低学年の部で2連覇を達成。「途中の小さな段差でこけそうになったけど、優勝できてうれしい。来年は3連覇を目指したい」と笑顔で話した。